

授業科目名	観光地理			科目コード	G2102P02
英文名	Tourism Geography				
科目区分	観光専攻科目 - 観光基礎				
職名	教授	担当教員名	助重 雄久		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	木曜日	時限	1限目		
開講時期	2年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位		
授業の概要	この授業はテーマⅠ～Ⅲで構成される。テーマⅠでは、観光客にとってわかりやすい地図のつくり方を作業を通して学んでいく。テーマⅡでは、富山県観光にとって重要な自然について学び、「山の幸」「海の幸」等を観光資源として活かす方法を考える。テーマⅢでは、テーマⅠ・Ⅱで学んだことを活かしながら、体験ツアーをグループで企画し、受講生全員の前で発表する。 ※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、グループワークを個人発表に切り替える場合がある。				
キーワード	①地理	②地図	③情報伝達	④自然環境	⑤グループワーク
到達目標	①テーマⅠ：観光を考えるうえで必要不可欠な地図に関する知識や説明能力を修得し、地域や観光の情報を人に的確に伝えることができる。				
	②さまざまな自然について学び、自然を観光資源として活かしていく方法を考えることができる。				
	③体験ツアーの企画・マップ作成をグループで行うことで、チームでひとつのものを創りあげることができる。				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	⑤専門分野に共通する基礎知識の向上		⑦観光に関する専門性の向上		
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
	◎	○			
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
○		○	◎		

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業ガイダンス 授業の進め方や評価に関する詳細説明	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	テーマⅠ－1 地図と観光 地図に関する基礎知識 地図を読むのに必要な基礎知識を習得する。	
	【予習】	
	【復習】配布したプリントを再度読み返しておくこと。	30分
第3回	テーマⅠ－2 地図と観光 大学構内のメンタルマップをつくる	
	【予習】予備知識や先入観があると学習の妨げとなるので、予習は絶対にしないこと。	
	【復習】作りかけのメンタルマップは、次の授業までに完成させておくこと。	45分
第4回	テーマⅠ－3 地図と観光 わかりやすい観光案内地図をつくる メンタルマップの解説とわかりやすい地図に必要な条件について学ぶ	
	【予習】予備知識や先入観があると学習の妨げとなるので、予習は絶対にしないこと。	
	【復習】わかりやすい地図に必要な条件を頭に入れておくこと。	30分
第5回	テーマⅠ－4 地図と観光 わかりやすい大学構内地図をつくる(学内フィールドワークと作業) 学内フィールドワークを行い、人にわかりやすい構内地図を作成する。	
	【予習】	
	【復習】やり残した作業は、次の授業までに済ませること。	60分
第6回	テーマⅠ－5 地図と観光 大学構内地図の仕上げ、相互評価 受講生が作成した地図を見せ合い相互評価を行う。	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	テーマⅡ－1 自然と観光 旅先の気候を知る 1 気候グラフの読み取り作業を行う。	
	【予習】	
	【復習】やり残した作業は、次の授業までに済ませること。 設問で出てきた場所がどこにあるのかを、地図で確認しておくこと。	60分
第8回	テーマⅡ－2 自然と観光 旅先の気候を知る 2 気候グラフの解説する。また担当教員が撮影した現地写真によって各気候帯の景観を確認する。	
	【予習】	
	【復習】	

第9回	テーマII－3 自然と観光 山岳を活かした観光 山岳地形の特徴とそれを活かした観光について解説する。	
	【予習】	
	【復習】配布したプリントを再度読み返しておくこと。	30分
第10回	テーマII－4 自然と観光 水を活かした観光 川・湖・海・湧水等を活かした観光について解説する。	
	【予習】	
	【復習】配布したプリントを再度読み返しておくこと。	30分
第11回	テーマIII－1 体験ツアーの企画・発表 グループワークの方法説明とグループ分け	
	【予習】	
	【復習】やり残した作業は、グループのメンバーが分担して次の授業までに進めておくこと。	120分
第12回	テーマIII－2 体験ツアーの企画・発表 ツアープランのアウトライン作成	
	【予習】	
	【復習】やり残した作業は、グループのメンバーが分担して次の授業までに進めておくこと。	120分
第13回	テーマIII－3 体験ツアーの企画・発表 ツアーマップの作成	
	【予習】	
	【復習】やり残した作業は、グループのメンバーが分担して次の授業までに進めておくこと。	120分
第14回	テーマIII－4 体験ツアーの企画・発表 ツアープランの仕上げ	
	【予習】	
	【復習】グループのメンバーで話し合い、次の授業までに発表する内容を完成させておくこと。	120分
第15回	テーマIII－5 体験ツアーの企画・発表 ツアープランの発表、授業アンケート	
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	受講態度や発言・質問への回答(40点)、テーマⅠ・Ⅱでの作業成果(到達目標①、②：各20点)、テーマⅢにおけるグループワークの成果発表(到達目標③：20点)。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。 【注意】授業中の提出物や発表による評価なので、再試験は実施しない。 【ディプロマポリシー配分比率】①人間性：20%、②社会性：20%、専門性：60%		
使用資料 ＜テキスト＞	プリント・スライド等を用いて講義を進めるが、参考となる文献があればその都度紹	使用資料 ＜参考図書＞	「旅に出たくなる地図・日本」(帝国書院)
授業外学修等	・「旅に出たくなる地図」は他の観光専攻科目や国内旅行業務取扱管理者の試験でも活用できるので、可能なかぎり購入すること。 ・授業でとりあげた地域の地名・位置や地域概況は、必ず授業時間外に地図や各地の観光関連ホームページ、資料等で確認しておくこと。		
授業外質問方法	・研究室で随時受けつける(授業・会議・出張等で不在の時間帯を除く)。 ・Eメール(t-suke@tuins.ac.jp)でも受けつける。Eメールの場合は件名と発信者の名前を明記すること。		
オフィス・アワー	木曜 12:45-14:00 研究室		